

新規採用・削除医薬品等通知

新規採用医薬品通知

(薬品名)	ミネプロ錠 2.5mg 5 mg	市販後調査:2019年5月~11月
(英名)	Esaxerenone	
(規格・含有量)	エサキセレンオンを1錠に2.5mg及び5mg含有	
(一般名)	エサキセレンオン	
(メーカー名)	第一三共株式会社	
【薬価収載日】	2019年2月	
【薬価】	89.90円(2.5mg/錠)134.90円(5mg/錠)	
【薬効コード】	872149	
【薬効分類名】	選択的ミネラルコルチコイド受容体ブロッカー	
効能・効果	高血圧症	
用法・用量	通常、成人にはエサキセレンオンとして2.5mgを1日1回経口投与する。なお、効果不十分な場合は、5mgまで増量することができる。	
禁忌	(1)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 (2)高カリウム血症の患者もしくは本剤投与開始時に血清カリウム値が5.0mEq/Lを超えている患者[高カリウム血症を増悪させるおそれがある。] (3)重度の腎機能障害(eGFR 30mL/min/1.73m ² 未満)のある患者 (4)カリウム保持性利尿剤(スピロラクトン、トリアムテレン、カンレノ酸カリウム)、アルドステロン拮抗剤(エプレレノン)又はカリウム製剤(塩化カリウム、グルコン酸カリウム、アスパラギン酸カリウム、ヨウ化カリウム、酢酸カリウム)を投与中の患者	
相互作用	血清カリウム値が上昇 アンジオテンシン変換酵素阻害剤(イミダプリル塩酸塩 エナラプリルマレイン酸塩等) アンジオテンシンⅡ受容体拮抗剤(オルメサルタン メドキシミル アジルサルタン テルミサルタン等)アリスキレン フマル酸塩 シクロスポリン タクロリムス ドロスビレノン配合剤非ステロイド性消炎鎮痛剤(インドメタシン等) 本剤作用増強 強いCYP3A阻害剤(イトラコナゾール クラリスロマイシン サキナビル等) 本剤作用減弱 ステロイド性消炎鎮痛剤(インドメタシン等)強いCYP3A誘導剤(リファンピシン フェニトイン カルバマゼピン等) セイヨウオトギリソウ(St. John's Wort、セント・ジョーンズ・ワート)含有食品 他剤作用増強 リチウム製剤 他剤作用減弱 ミトタン	
副作用	重大な副作用 高カリウム血症 その他 5%以上の記載なし	

(薬品名) テルルジー100 エリプタ 30 吸入用		市販後調査: 2019年5月~11月
(英名)	Fluticasone Furoate・Umeclidinium Bromide・Vilanterol Trifenatate	
(規格・含有量)	フルチカゾンフランカルボン酸エステル 100 µg・ウメクリジニウム臭化物 74.2 µg(ウメクリジニウムとして 62.5 µg)・ビランテロールトリフェニル酢酸塩 40 µg(ビランテロールとして 25 µg)	
(一般名)	フルチカゾンフランカルボン酸エステル・ウメクリジニウム臭化物・ビランテロールトリフェニル酢酸塩	
(メーカー名)	グラクソ・スミスクライン	
【薬価収載日】	2019年5月	
【薬価】	8,692.80 円	
【薬効コード】	87229	
【薬効分類名】	3 成分配合 COPD 治療剤	
効能・効果	慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支炎・肺気腫)の諸症状の緩解(吸入ステロイド剤、長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入 β 刺激剤の併用が必要な場合)	
用法・用量	通常、成人にはテルルジー100エリプタ1吸入(フルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100 µg、ウメクリジニウムとして62.5 µg及びビランテロールとして25 µg)を1日1回吸入投与する。	
禁忌	1.本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 2.有効な抗菌剤の存在しない感染症、深在性真菌症の患者[ステロイドの作用により症状を増悪するおそれがある。] 3.閉塞隅角緑内障の患者[抗コリン作用により、眼圧が上昇し症状を悪化させるおそれがある。] 4.前立腺肥大等による排尿障害がある患者[抗コリン作用により、尿閉を誘発するおそれがある。]	
相互作用	本剤作用増強 CYP3A4 阻害作用を有する薬剤(リトナビル ケトコナゾール(経口剤:国内未発売) エリスロマイシン等) 本剤作用減弱 β遮断薬 QT 間隔延長を起こす頻度が増強 抗不整脈剤 三環系抗うつ剤等	
副作用	重大な副作用 アナフィラキシー反応 肺炎 心房細動 その他副作用(5%以上) なし	

(薬品名)	スージャヌ配合錠
(英名)	Sitagliptin Phosphate Hydrate & Ipragliflozin L-Proline
(規格・含有量)	シタグリプチンとして 50mg イブラグリフロジンとして 50mg
(一般名)	シタグリプチンリン酸塩水和物 イブラグリフロジン L-プロリン
(メーカー名)	MSD
【薬価収載日】	2018年5月
【薬価】	263.80円
【薬効コード】	873969
【薬効分類名】	2型糖尿病
効能・効果	2型糖尿病(ただし、シタグリプチンリン酸塩水和物及びイブラグリフロジン L-プロリンの併用による治療が適切と判断される場合に限る)。
用法・用量	通常、成人には1日1回1錠(シタグリプチン/イブラグリフロジンとして50mg/50mg)を朝食前又は朝食後に経口投与する。
禁忌	(1)本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者 (2)重症ケトーシス、糖尿病性昏睡又は前昏睡、1型糖尿病の患者〔輸液及びインスリンによる速やかな高血糖の是正が必須となるので本剤の投与は適さない。〕 (3)重症感染症、手術前後、重篤な外傷のある患者〔インスリン注射による血糖管理が望まれるので本剤の投与は適さない。〕
相互作用	低血糖のリスクが増加 糖尿病用薬:インスリン製剤 スルホニルウレア剤 チアゾリジン系薬剤 ビグアナイド系薬剤 α -グルコシダーゼ阻害剤 速効型インスリン分泌促進薬 GLP-1 受容体作動薬等 血糖降下作用を増強する薬剤: β -遮断薬 サリチル酸剤 モノアミン酸化酵素阻害剤 フィブラート系薬剤等 血糖降下作用を減弱 アドレナリン 副腎皮質ホルモン 甲状腺ホルモン等 他剤作用増強 ループ利尿薬 サイアザイド系利尿薬等 血中濃度上昇 ジゴキシン
副作用	その他 5%以上 頻尿

(薬品名) タリージェ錠 2.5mg 10mg		市販後調査:2019年4月~10月
(英名)	Mirogabalin Besilate	
(規格・含有量)	1錠にミロガバリンベシル酸塩 4.39mg(ミロガバリンとして 2.5mg)及びミロガバリンベシル酸塩 17.56mg(ミロガバリンとして 10mg)	
(一般名)	ミロガバリンベシル酸塩	
(メーカー名)	第一三共株式会社	
【薬価収載日】	2019年2月	
【薬価】	2.5mg錠 78.00円、10mg錠 148.70	
【薬効コード】	87119	
【薬効分類名】	末梢性神経障害性疼痛	
効能・効果	末梢性神経障害性疼痛	
用法・用量	通常、成人には、ミロガバリンとして初期用量1回5mgを1日2回経口投与し、その後1回用量として5mgずつ1週間以上の間隔をあけて漸増し、1回15mgを1日2回経口投与する。なお、年齢、症状により1回10mgから15mgの範囲で適宜増減し、1日2回投与する。	
禁忌	本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者	
相互作用	本剤作用増強 プロベネシド シメチジン 注意力、平衡機能の低下を増強 ロラゼパム アルコール(飲酒)	
副作用	重大な副作用 めまい、傾眠、意識消失、肝機能障害 その他 浮腫	

(薬品名)		ロラピタ静注 2mg	向 市販後調査:2019年2月~8月
(英名)	Lorazepam		
(規格・含有量)	1 バイアル 1.0mL 中ロラゼパム 2.0mg		
(一般名)	ロラゼパム		
(メーカー名)	ファイザー株式会社		
【薬価収載日】	2018年11月		
【薬価】	2,225円		
【薬効コード】	871139		
【薬効分類名】	抗けいれん剤		
効能・効果	てんかん重積状態		
用法・用量	<p>通常、成人にはロラゼパムとして4mgを静脈内投与する。投与速度は2mg/分を目安として緩徐に投与すること。なお、必要に応じて4mgを追加投与するが、初回投与と追加投与の総量として8mgを超えないこと。</p> <p>通常、生後3か月以上の小児にはロラゼパムとして0.05mg/kg(最大4mg)を静脈内投与する。投与速度は2mg/分を目安として緩徐に投与すること。なお、必要に応じて0.05mg/kgを追加投与するが、初回投与と追加投与の総量として0.1mg/kgを超えないこと。</p>		
禁忌	<p>1.本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者</p> <p>2.急性狭隅角緑内障のある患者[抗コリン作用により眼圧が上昇し、症状が悪化するおそれがある。]</p> <p>3.重症筋無力症のある患者[筋弛緩作用により症状が悪化するおそれがある。]</p> <p>4.ショックの患者、昏睡の患者、バイタルサインの悪い急性アルコール中毒の患者[副作用として心停止が報告されており、これらの患者の症状を悪化させるおそれがある。]</p>		
相互作用	なし		
副作用	<p>重大な副作用 呼吸抑制、無呼吸、心停止、昏睡、激越、錯乱、攻撃性</p> <p>その他 傾眠</p>		

剤形薬品採用通知

今回採用医薬品(採用)	従来採用医薬品(削除)
●7月2日より エフイェント OD 錠 20mg トレリーフ OD 錠 25mg	エフイェント錠 20mg トレリーフ錠 25mg

後発医薬品採用通知

今回採用医薬品(採用)	従来採用医薬品(削除)
● <u>7月2日より</u> ベポタスチンベシル酸塩錠 10mg「タナベ」 モンテカルスト錠 10mg「KM」 グリメピリド錠 0.5mg「日医工」 グリメピリド錠 1mg「日医工」	タリオン錠 10mg キプレス錠 10mg アマリール錠 0.5mg アマリール錠 1mg

削除医薬品通知

● <u>7月2日より</u> スプレンジール錠 2.5mg セタプリル錠 25mg	7/2 削除 7/2 削除
--------------------------------------------------	------------------

適応追加通知

<p>インチュニブ錠 1mg インチュニブ錠 3mg</p>	<p>【効能・効果】 注意欠陥／多動性障害 (AD/HD)</p> <p>【用法・用量】 1. 18 歳未満の患者：省略 2. 18 歳以上の患者：通常、18 歳以上の患者には、グアンファシンとして 1 日 2mg より投与を開始し、1 週間以上の間隔をあけて 1mg ずつ、1 日 4～6mg の維持用量まで増量する。 なお、症状により適宜増減するが、1 日用量は 6mg を超えないこととし、いずれも 1 日 1 回経口投与すること。</p>										
<p>レパーサ皮下注 140mg ペン レパーサ皮下注 420mg オートミニドージャー</p>	<p>【効能・効果】 家族性高コレステロール血症、高コレステロール血症 ただし、以下のいずれも満たす場合に限る。 心血管イベントの発現リスクが高い HMG-CoA 還元酵素阻害剤で効果不十分、又は HMG-CoA 還元酵素阻害剤による治療が適さない。</p>										
<p>サイラムザ点滴静注液 100mg サイラムザ点滴静注液 500mg</p>	<p>【効能・効果】 ○ 治癒切除不能な進行・再発の胃癌 ○ 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌及び切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌 ○ がん化学療法後に増悪した血清 AFP 値が 400ng/mL 以上の切除不能な肝細胞癌</p> <p>【用法・用量】 ○ 治癒切除不能な進行・再発の胃癌、がん化学療法後に増悪した血清 AFP 値が 400ng/mL 以上の切除不能な肝細胞癌 通常、成人には 2 週間に 1 回、ラムシルマブ（遺伝子組換え）として 1 回 8mg/kg(体重)をおよそ 60 分かけて点滴静注する。なお、患者の状態により適宜減量する。ミトコンドリア脳筋症・乳酸アシドーシス・脳卒中様発作 (MELAS) 症候群における脳卒中様発作の抑制：タウリンとして、下表の 1 回量を 1 日 3 回食後に経口投与する。</p> <table border="1" data-bbox="595 1668 1487 1944"> <thead> <tr> <th>体重</th> <th>1 回量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15 kg 未満</td> <td>1 g</td> </tr> <tr> <td>15 kg 以上 25 kg 未満</td> <td>2 g</td> </tr> <tr> <td>25 kg 以上 40 kg 未満</td> <td>3 g</td> </tr> <tr> <td>40 kg 以上</td> <td>4 g</td> </tr> </tbody> </table>	体重	1 回量	15 kg 未満	1 g	15 kg 以上 25 kg 未満	2 g	25 kg 以上 40 kg 未満	3 g	40 kg 以上	4 g
体重	1 回量										
15 kg 未満	1 g										
15 kg 以上 25 kg 未満	2 g										
25 kg 以上 40 kg 未満	3 g										
40 kg 以上	4 g										
<p>カンデサルタン錠 4mg「あすか」 カンデサルタン錠 8mg「あすか」</p>	<p>【効能・効果】 高血圧症</p>										

	<p>【用法・用量】</p> <p>高血圧症</p> <p>成人:省略</p> <p>小児</p> <p>通常, 1歳以上6歳未満の小児には1日1回カンデサルタン シレキセチルとして0.05~0.3mg/kgを経口投与する.</p> <p>通常, 6歳以上の小児には1日1回カンデサルタン シレキセチルとして2~8mgを経口投与し, 必要に応じ12mgまで増量する.</p>
メトレキサート錠 2mg「タナベ」	<p>【効能・効果】</p> <p>局所療法で効果不十分な尋常性乾癬、関節症性乾癬、膿疱性乾癬、乾癬性紅皮症</p>